

# 自然と文化科 北山緑化植物園観察会 活動記録2

|    |                                                 |            |
|----|-------------------------------------------------|------------|
| 日時 | 2024年3月22日(金) 晴 無風                              | 担当者        |
| 場所 | 楽々コース；午前 北山緑化植物園の自然観察<br>午後 植物園～北山貯水池～自然観察池～バス停 | 文・写真<br>児玉 |
| 備考 | 楽々コースリーダー；児玉 参加者 14 名 基本はワイワイガヤガヤ方式             |            |

## 【コースタイム・観察の内容等】

10:20～12:10 植物園内の植物観察

北山緑化植物園の概要、植生等については事前に資料を配布していたので略した。

- ・ジュウガツザクラ（花・冬芽）・ネグンドカエデ（最近植栽多い、冬芽：仮頂芽ではない）
- ・ハクモクレン（花芽・蕾 花芽は冬季に生長、芽鱗を2、3回脱皮・芽鱗痕が見られる）
- ・ホオノキ（冬芽は頂芽1個のみ、1年枝の観察から分岐、葉痕の位置で展開の様子が分かる）
- ・ミツマタ（開花：花弁なし萼筒花、3つ又分岐は成長過程で・・・1年枝の観察で）
- ・マルバノキ（冬芽：展葉1.5・・・平べったくカメムシにそっくりとの談）
- \*北山山荘 草本観察：開花ヒメカンアオイ、オオミスミソウ、バイカオウレン（1輪残）など  
トサミズキ、アセビ、・・・付近でベニバスマモ、サルココッカの開花。
- \*生産技術センター附近、西宮オリジナルのサクラ、草本類未開花。カツラ：果実残る  
・ヒノキバヤドリギ：関連して光合成・・・葉だけではない。緑色の枝、果実などでも
- \*薬草園 ニッケイ、ナツメ（大棗：試食）・テンダイウヤク（徐福伝説：日本人のルーツと関連？）
- \*中国庭園 工事中、ネコヤナギ、クロヤナギ、コリヤナギ、オオキツネヤナギの花の比較。  
・植物園では、ヤナギ科植物では雌木は植えないその理由は？

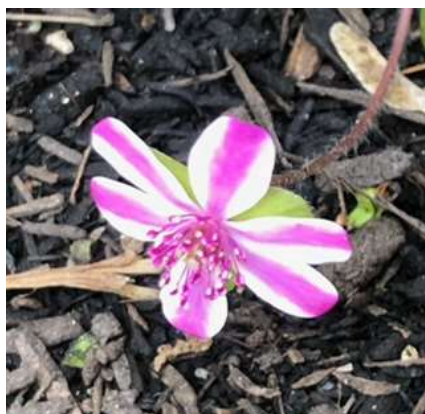
12:45～13:50 植物園～北山ダム移動（11名）

- ・ヒサカキの花の香りが漂う中、ワイワイガヤガヤで移動。タンナサワフタギの樹形、クロモジ（種としては希径3cmほど、冬芽）、ガマズミの冬芽などで足をとめる。
- ・期待したコバノミツバツツジの開花が見られなかったのは残念でした。
- \*北山ダムサイト、桜園のサクラ未開花、花芽観察オオシマザクラ、ベニシダレの開花が早そう。  
オオバヤシャブシ、サンシュウ、シキミが開花。

14:10 甲山森林公園・観察池広場着 ・クロキの花の観察、異様なトウカエデの樹形。

14:25 バス停着：移動中 クロキの花観察・解散

14:30発 阪神バスで全員帰路に



オオミスミソウ



ハ・メ・オ



クロキ

\*天候にも恵まれ、ワイワイガヤガヤ、楽しい一日でした。